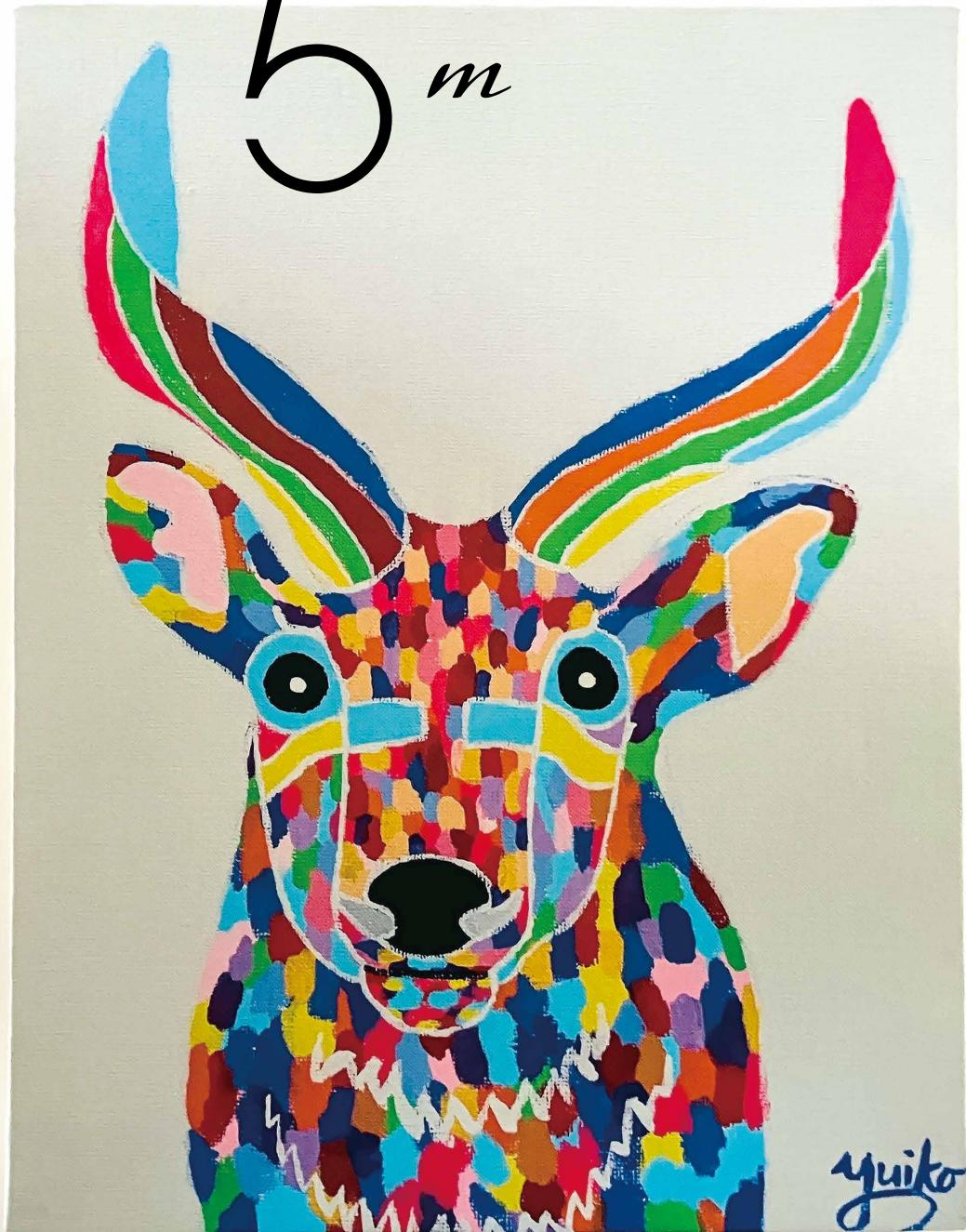


# ハシケ1

5<sup>m</sup>



VOL.  
10

手をのばせばすぐふれられる。そんな世界を知るマガジン

FEATURE

amiami 高野杏実 さん

京ビボ

田中賀鶴代 さん 都あきこ さん 田口裕介 さん

## ハンケイ5mショップ 1月—3月イベント開催情報

COVER ART OF HANKEI 5m

### 今号の表紙アート



キャンバスプリントされた「カラフルシタツンガ」(左)と「カラフルトラ」(右)。

#### yuikoさんのアートキャンバス

今号は、カラフルな色使いと穏やかな動物の表情が印象的なyuikoさんの作品を2点、表紙に使用しています。

中学1年生の部活体験から絵を描くようになり、2022年から本格的に絵の活動を始めたyuikoさん。自閉スペクトラム症と不安障害などを持ちながら、自宅のリビングで言葉にできない思いを少しづつ、絵で表現しているそうです。そんなyuikoさんにとって、いま絵を描くことは、まさに生きることそのものです。

動物を描くときは、まずその動物をたくさん調べるそうです。「下書きをして、『何色になりたい?』とその子に問いかけます。そうして浮かんできた色をベースにします」。いろんな色を使って色塗りをしているときが楽しいそうです。

yuikoさんは、2023年6月に今号の特集で紹介している「amiami」のデジタルギャラリーに登録しました。レンタルサービスや展示会を通して、たくさんの人に見もらえる機会が増え、創作意欲がより湧いてきたそう。「今後は、たくさんの人に、見て楽しいなと思ってもらえる絵を描いていきたいです。でも一番は、自分が描いて楽しい絵が描きたいです」と思いを語ってくれました。

amiami ホームページ  
<https://www.amiami.shop>



# ハンケイ 5m

手をのばせば  
すぐふれられる。  
そんな世界を知るマガジン

vol.10

## CONTENTS

表2 ..... ハンケイ 5m ショップ  
1月～3月イベント開催情報

### FEATURE 1

#### 02 ..... 高野杏実さん

障害があるアーティストの作品を  
キャンバスに印刷、自宅やオフィスに届ける  
サブスクサービス「amiami」

### FEATURE 2

#### 06 ..... 田中賀鶴代さん

都あきこさん  
田口裕介さん

京都の伝統文化の魅力と  
新しい可能性を持つプロジェクト「京ビボ」

#### 10 ..... 俊朗の映画話

薬剤師DJの音楽論

#### 11 ..... ホホホのすすめ

人形つかいパパの話

#### 12 ..... PICK UP NEWS

私が半径5mで見つけたおすすめスイーツ  
ハンケイ5mオフィシャルソーター

#### 13 ..... ハンケイ 5m vol.10 発行にあたり

RECOMMENDED CINEMA

京都・四条烏丸にある、ハンケイ5mショップでは、店内にてさまざまなイベントやワークショップを開催しています。最新情報は各種SNSにて発信中! ゼひフォローしてください。



ハンケイ5mショップ  
Instagram  
@hankei\_5m\_shop



ハンケイ5mショップ公式LINE  
オンラインショップ・入荷情報は  
こちらをチェック!

## ハンケイ5mショップ

京都市下京区烏丸通四条下ル  
からすま京都ホテル内1F  
(京都市営地下鉄「四条駅」  
南出口6番 徒歩1分、  
阪急「烏丸駅」西出口23番 徒歩1分)  
OPEN 月・水・金・土 11時～19時  
TEL.080-8500-8236



1月

### 日本絵道 清水流 和の手紙 つくしの会作品展覧会

1月10日(水)～29日(月) ※最終日は15時閉店

和の手紙とは、絵と書で心を伝えるものです。野の草花や日々の暮らしに寄せる想いが和紙に綴られます。本展覧会では、清水流 和の手紙 節範・森脇嘉奈子の葉書作品を中心に、つくしの会の生徒作品を展示します。

### ワークショップ

#### 「和の手紙教室体験～はがき編～」

1月13日(土)、1月17日(水)、1月26日(金) いずれも13:30～15:00



2月

### KYO-PIPO KYO-PLAY KYO-POP キョウピポキョウプレキョウポップ

2月2日(金)～28日(水)

本誌P6～でも紹介している、「京ビボ」。「京の伝統を今に伝えるヒトたちを紹介し、京を楽しみ京の文化を遊ぶ。」というコンセプトのもと、京ビボが創作した作品と、京ビボの紹介イラスト展示を行います。



### ワークショップ&茶会

伝統工芸を担い、日々の暮らしの目線を持ちながら、作品を作り続ける職人「京ビボ」によるワークショップ。そして、京ビボ・ラボホストによる、京ビボメンバーが制作した茶道具を用いた茶会を行います。

2月17日(土)、2月24日(土) 時間未定



3月

### 暮らしランプフェア 3月1日(金)～30日(土)

生活介護事業所や就労継続支援事業所など、地域のあたたかい灯のような居場所を提供し続ける一般社団法人「暮らしランプ」によるフェアイベントです。会期中は、新たな生活介護事業所のオリジナル商品の販売・展示を予定しています。



定員制のイベントは、ご予約のお客様優先でご案内させていただきます。ご予約は当店に直接またはお電話にて承っております!

ハンケイ5mショップのラジオ番組 放送中!  
番組名「あつまれ!ハンケイ5m」

放送日時 毎週月曜 11:00～11:06  
FM79.7MHz 京都三条ラジオカフェ

無料ラジオアプリ  
「Listen Radio(リスラジ)」で  
ご視聴いただけます。

「誰もが人としてつながれる社会。  
そのつなぎ目にになりたい」

そのアートは、どれもがエネルギーに満ちている。鮮やかな色彩の広がりと、細密な線で構築された具象的なイメージ。創造という人間本来

の営みに没入する作家たちのエネル  
ギーは、キャンバスを通して、見る  
者を触発する。「アートの持つエネルギー  
ギーが、日常をポジティブに変える  
勇気となるように」。a m i a m i  
代表社員の高野杏実さんは、キャン  
バスにアートを精密にプリントし、  
手軽に鑑賞できるサブスクリプション  
ン・サービスを2023年6月に立  
ち上げた。現在、登録している全国  
の作家は25人。それぞれ、知的障害  
や発達障害など、多様な側面を持つ  
アーティストたちだ。高野さんは  
「多様な個性に関わらず、誰もが人  
としてつながれる社会であってほし  
い。a m i a m i は、そのためのつ  
なぎ目の役割を担いたい」と話す。  
福祉の壁を編み日に変える。社名の

「アミー・アミー」には、高野さんの思い描く、そんなビジョンが込められている。

## 何が「障害」なのか

「私はアートで障害者支援をして  
いる』というつもりはないんです。  
純粋に、素晴らしいと感じるアート  
を、もっと多くの人に知つてもらいたい。  
a m i a m i の作家たちは、  
自身でPRするのが苦手なアーティ  
ストが多いです。アートをマネタイ  
ズする仕組みを作つて、作家の権利  
と利益を守りながら、世の中に広め  
ていきたいと考えています」。

高野さんは「随筆者アート」という言葉が、そもそも好きじゃない」という。

に、これからは障害者という言葉や概念はマッチしない。すでに齶セイが生まれ出していると感じます。『障害者アートだから』という前提で作品に接すること 자체、社会課題なんかもしません。

障害を、個人の問題と捉える「医学モデル」に対し、社会全体の問題として捉える考え方を「社会モデル」という。「社会モデル」は個人の「できる」と「できない」とは、



高野杏実さん



高野杏実 あみみさん 代表社員  
a-mi-a-mi に届けるサブスクサービス

障害があるアーティストの作品を  
キャンバスに印刷、自宅やオフィス  
に届けるサブスクサービス





## 「自分がやりたいことに、 真摯に向き合う世界に圧倒された」

者だった父の仕事の関係で、一歳の時にアメリカに移り住んだ。インディアナ州のブルーミントンという街で6歳まで過ごし、帰国。小学校から高校までは石川県で暮らし、バスケットボールに打ち込んだ。

米国で生まれた妹は、幼い頃から時間があれば絵を描いていた。絶対音感の持ち主で「音の外れた歌を歌って、ビンタされたこともあります。妹は作曲もするんですが、とにかく絵が好きで、いつも何かを描いていました」と振り返る。

大学卒業後、高野さんは英語教師の道に進む。京都府内の中学校に赴任し、教員として働く中で、理想と現実のギャップに悩まされた。「事務作業などに忙殺され、生徒と向き合う時間が取れない。そのことにもすごくストレスを感じました」。

自分が理想とする英語教育を実現するため、高野さんは教員を退職し、マンツーマンの個別英語塾を起業する。かつての教え子を中心に生徒数も増え、3年目には事業としても安定してきた。ただ、規模が広がるにつれて、受験対策のために詰め込み型の授業を求める声も増えてきた。

「アトリエやっほう!!」では、一人一人に合わせた環境をスタッフが整えることで、メンバーそれぞれが特性を生かし、絵画や粘土の造形、編み物などの創作に向き合っていた。

妹はそこで、家で過ごしている時と同じように、いつも通りに絵を描いていた。「私、何年前に手放したんやろうな」。知らず知らずのうちに、

社会の障壁によつてもたらされると考える。近年、障害の概念を変える新しい考え方として、広がりつつある。障害者と健常者を分けて考えるのではなく、「誰もが、人としてつながれる社会を」という高野さんの理念。そこには、とてもシンプルで個人的な、彼女自身の経験が根ざしている。

「私には4歳下の妹がいます。彼女

は高機能自閉症と診断されているけれど、私は小さい頃から、妹を障害者と意識したことはありませんでした。ただ単に、得意なことと苦手なことがあるから、それに対する配慮が必要だけ。それは、他の人と接する時にも変わらないことですよね」。

### 姉と妹

大阪で生まれた高野さんは、研究

所有してもらえると考えました。さ

らにサブスクリプション（定額制）のサービスにすることで収益の安定化を図り、それぞれの作家に還元します」。

オフィスや店舗、自宅など、空間に合わせて希望のサイズでアートを楽しめるamiamamiのサービスは、アートによって人をつなぐ、そのきっかけを生み出そうという試みでもある。人ととのつながりが編み目のように広がる社会には、障害という壁はもはや存在しないだろう。観る者の心の窓を開け放つように、キャンバスに描かれたamiamamiのアートが、新しい風を運んでいる。

「アートを見たら、自分と同じように『すごい』と思う人がたくさんいるだろう。自分のアートにひたすら向き合う人たちと、それを支える人たち。純粋な創造のエネルギーに満ちた世界を、多くの人に伝えたい」。その一念から、amiamamiを始めようと決めた。

まず取り掛かったのは、アートを生かしたグッズの制作だった。2021年6月、アートの図柄を生かした手染めのふろしきスカーフを、クラウドファンディングで発売。わずか2ヶ月で完売する人気ぶりで、その後、バスケットボール関連のアイテムを展開する企業からオファーを受け、Tシャツなどの販売もスタートした。



### キャンバスから、社会をつなぐ

アートの活用を模索する中で、福祉施設の関係者や、作家活動をしている人たちの話を聞いて回った。そこで見えてきたのは「作家の権利を守りながら、作品を広めたい。でも、施設スタッフだけでは手が回らない」という課題だった。そこで高野さんが発案したのが、月額2970円から始められるamiamamiのアートキャンバスサブスクサービスだ。

「作家のアートを、精密にプリントしたキャンバスを届けるという仕組みなら、原画を作家の手元に置いたままで、より多くの人たちにアートを

という疑問が芽生えた。

松プラン ¥5,830/1ヶ月  
A2~B2サイズ(新聞紙二つ折り程度)のアートキャンバス。好きな作品が選べます。

竹プラン ¥3,300/1ヶ月  
A4~B4(コピー用紙程度)サイズのアートキャンバス。好きな作品が選べます。

梅プラン ¥2,970/1ヶ月  
F0サイズ(ポストカード程度)サイズのアートキャンバス。作品はランダムです。

※配送手数料が別途必要です。配送手数料はキャンバスの大きさによって異なります。※価格は全て税込です。



日吉雅治さんが描いた「ポピー」の絵柄を使用した「ふろしきスカーフ」。一点ずつ京都の職人さんが手染めする。



Tシャツ、ポーチ、バギーパンツなど、これまでにコラボ商品は20種以上。



バスケットボールウェアやアイテムを扱う、『BALLER'S(ボーラーズ)』とamiamamiのコラボアイテム。「バスケットボール」をテーマにamiamami参加アーティストが描き下ろした作品が使用されているものも。

### 創造するエネルギー

「アトリエやっほう!!」では、一人一人に合わせた環境をスタッフが整えることで、メンバーそれぞれが特性を生かし、絵画や粘土の造形、編み物などの創作に向き合っていた。

妹はそこで、家で過ごしている時と同じように、いつも通りに絵を描いていた。「私、何年前に手放したんやろうな」。知らず知らずのうちに、

一方の妹は、絵を描いていた。京都市伏見区にある京都市ふしみ学園に通い、施設内の「アトリエやっほう!!」で、毎日、描き続けていた。「絵を描くのって、そんなに楽しいのかな?」。ひたすら絵と向き合った。抱えていた高野さんは、「アトリエやっほう!!」に妹を訪ねてみることにした。

「アトリエに行ってみて、圧倒されました。それぞれが思い思いに絵を描いて、自分がやりたいことに真摯に向き合っている世界が、そこに広がっていたんです」。

「アトリエやっほう!!」では、一度情熱は、どこから来るのだろう。自分の人生にもやもやとした悩みを抱えていた高野さんは、「アトリエやっほう!!」に妹を訪ねてみることにした。

アートキャンバスサブスクサービス  
月額制で、自宅やオフィスにキャンバスアートを設置できるレンタルサービス。設置場所に合わせ、キャンバスの大きさが選べます。

松プラン ¥5,830/1ヶ月

A2~B2サイズ(新聞紙二つ折り程度)のアートキャンバス。好きな作品が選べます。

竹プラン ¥3,300/1ヶ月

A4~B4(コピー用紙程度)サイズのアートキャンバス。好きな作品が選べます。

梅プラン ¥2,970/1ヶ月

F0サイズ(ポストカード程度)サイズのアートキャンバス。作品はランダムです。

※配送手数料が別途必要です。配送手数料はキャンバスの大きさによって異なります。※価格は全て税込です。

“京ピポ”で目指すのは価値を見出す“見立て”的精神



田中賀鶴代さん（監修）  
都あきこさん（制作）  
田口裕介さん（代表）

もっとポップに、もっと楽しく!  
京都の伝統文化の魅力と  
新しい可能性を持つプロジェクト  
京ピポ・ラボ

京都の伝統文化の魅力をもつとボ  
ツブに、世代や国籍を問わず多くの人  
たちに伝えたい。そんな思いから、京  
都の人に焦点を当てて情報発信し、  
それにつながる人の輪を広げるプロ  
ジェクト「京ピポ（京都ピーポー）」  
が始まりました。2024年2月に  
「京ピポ」の初のイベントが、四条烏  
丸のハンケイ5mショッップで開催さ  
れます。立ち上げメンバーの田中賀  
鶴代さん、都あきこさん、田口裕介  
さんの3人に、「京ピポ」が思い描く  
京都の伝統文化の新しい可能性につ  
いて聞きました。

田中さんは茶人、都さんはエッ  
セイ漫画家・イラストレーター、田  
口さんはクリエイティブディレクタ  
ー・商品開発デザイナーとして活動  
されています。今回、3人が集まつ  
て「京ピポ」を始められたきっかけ  
を教えてください。

田中…私の本職である茶の湯には、  
伝統文化と革新的なアイデアが詰ま  
っています。かつて「わび茶」を大  
成した利休様は、茶会がある種の  
「芸術発表会」として位置付けていた  
ように思います。利休様は、茶会で用  
いる茶碗や茶筅、釜などの道具とそ  
れを作り出す職人たちを、発掘して  
紹介する、いわば日本初のプロダク  
ト・プロデューサーと言えます。今  
では有名な楽茶碗は、瓦職人に茶碗づ  
くりを依頼したのが始まりと言われ  
ています。茶の湯では、茶道具では  
ないものを茶道具として使い、その  
趣向を楽しむ文化があります。それ  
を「見立て」と言いますが、利休様  
は「見立て」の達人でもありました。

「京ピポ」は、そんな茶の湯の精  
神を大切にし、現代に生きる多様な  
人たちと、伝統文化に携わる人たち  
をつなぐ取り組みです。多くの人に  
伝統文化の魅力を伝えることで、伝

## 多様な人が携わることで 京都の伝統文化を世界に発信。

統文化の新しい可能性をつむいでいきたいと考え、以前から交流のあつた都さん、田口さんとともに「京ピポ」のプロジェクトをスタートしました。

都「私は神戸を拠点に活動しているのですが、地域に根ざした人をモデルに、オリジナルキャラクターのビジ

ュアルで神戸の名所や文化を発信する「コベピポ（神戸ピーポー）」というプロジェクトを、6年前から展開しています。地域の文化をコンテンツとして発信する際に、人というフィルターを通して伝えることで、さまざまな方に「あつ、何だろう?」と、一味違った視点で興味を持つていただけます。

今回、コベピポとは全く違う趣旨で、新たに「京ピポ」を始めるにあたり、京都の伝統文化に携わる人たちに取材させていただく機会がありました。その中で、伝統文化や伝統工芸の魅力をより深く感じ、私自身とても感銘を受けました。

で、接点がさらに増えると思います。

——障害の有無や年齢、国籍を問わず、「京ピポ」が幅広く京都の伝統工芸の魅力を伝えることで、新しいつながりが生まれていきそうですね。

田中「2月にハンケイ5mショップ

で行う展示では、京ろうそく職人、竹垣職人、器とお菓子の造形作家、和束町の茶農家夫婦、車いすの茶人などの5組の「京ピポ」が登場します。そこには多くの個性のある方が関わります。今後は東京や海外でも展示やイベントを行うことが目標です。「京ピポ」で、多様な人が携わることで、京都の伝統文化を世界へ発信するきっかけにしたいです。

都「今回の展示では、茶の湯を軸として、これまでの既成概念を破るような、新しい視点を取り入れたいと考えていました。そこで、これまで

で接点がさらに増えると思いま

す。新たに「京ピポ」を始めるにあ

り、京都の伝統文化に携わる人た

ちに取材させていただく機会があ

ました。その中で、伝統文化や伝統

工芸の魅力をより深く感じ、私自身

とても感銘を受けました。

で、接点がさらに増えると思いま

す。新たに「京ピポ」を始めるにあ

り、京都の伝統文化に携わる人た

ちに取材させていただく機会があ

ました。その中で、伝統文化や伝統

工芸の魅力をより深く感じ、私自身

とても感銘を受けました。

で接点がさらに増えると思いま

す。新たに「京ピポ」を始めるにあ

り、京都の伝統文化に携わる人た

ちに取材させていただく機会があ

ました。その中で、伝統文化や伝統

工芸の魅力をより深く感じ、私自身

とても感銘を受けました。

で接点がさらに増えると思いま

す。新たに「京ピポ」を始めるにあ

り、京都の伝統文化に携わる人た

ちに取材させていただく機会があ

ました。その中で、伝統文化や伝統

工芸の魅力をより深く感じ、私自身

とても感銘を受けました。

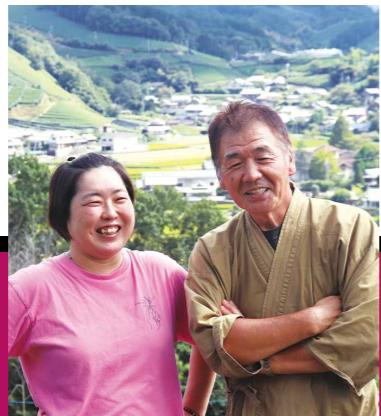
## 京ピポの人たち



茶人

加藤 千明 さん

「車いすおもてなし隊」として、茶道の入り口「テーブルでする盆略点前」を行う。和文化福祉コーディネーターとして商品開発、車いすユーザーが着やすくおしゃれなファッショスタイル「#すわりコーデ®」を企画。すべての人が暮らしやすい社会の実現を目指し、研修や講演会なども積極的に行っている。



和束町の茶農家

岡田 沙奈絵 さん 文利 さん

京都府最大の茶産地・和束町にある「上香園」の5代目・岡田文利さんと、妻の沙奈絵さん。忙しい日常の中で「ほっ」とできる時間を提供したい、そんな気持ちでお茶を作る。



器とお菓子の造形作家

岡本 彩 さん

銀雪窯で、イッキン技法の陶芸作品や、アイシングクッキーを焼き上げる陶芸作家。繊細で美しい模様が特徴で、「銀雪の里」ブランドの商品は京都の百貨店やショップで大人気。



竹垣職人

真下 彰宏 さん

歴史ある神社仏閣の竹垣の製作や修復をはじめ、現代の生活に馴染むプロダクト開発を行う「長岡銘竹」で、20年以上竹に携わる。SDGsの観点から、竹のQRコードを作るなどユニークな取り組みも行う。



京ろうそく職人

田川 広一 さん

「中村ローソク」の4代目。京都市とのプロジェクトで、高品質な原材料の地産地消を目指す。現代人も好む、絵ろうそくや香り付きろうそくの製作にも注力。和ろうそくの新しい可能性にチャレンジしている。





# ハンケイ 5m

手をのばせば  
すぐふれられる。  
そんな世界を知るマガジン

vol.10  
発行にあたり

日本地域情報コンテンツ大賞  
ライフスタイル部門優秀賞受賞！やったー！  
鎌田智広（スペシャルアドバイザー）

「京ビボ」の自由な  
伝統文化の発信に期待！  
中山みゆき（編集）

「OriHimeカフェ」、ロボットから  
人のあたたかみを感じる新体験でした！  
鈴木穂乃（編集）

できること、できないことは社会がつくる。  
「社会モデル」の見方を、実践したい。  
久野泰輝（編集）

自分の気持ちに素直に、やるべきことよりも  
やりたいことを増やしていきたい。  
木村実那子（編集）

人見知りなりに、不器用なりに、  
それでも人に優しくありたい。  
福島明彦（校正）

ハンケイ  
5m  
vol.10

2024年1月12日発行

発行 株式会社アドナース  
京都市西京区大原野西境谷町2丁目14-10  
075-754-6174

株式会社union.a  
京都市左京区北白川西平井町22-2  
075-724-0410

企画・制作 株式会社union.a

Staff 円城新子  
山田梨世  
吳玲奈

中山みゆき  
鈴木穂乃

久野泰輝  
木村実那子

福島明彦  
龍太郎

北原靖浩  
もりはなぐみ

スペシャルアドバイザー 鎌田智広

## RECOMMENDED CINEMA

### 京都シネマおすすめ映画



3/15(金)公開  
青春ジャック  
止められるか、  
俺たちを2

2023.1.119分  
監督:井上淳一

©若松プロダクション  
http://www.wakamatsuji.org/seishunjack/

### アップリンク京都おすすめ映画



1/26(金)公開  
カラフルな魔女  
~角野栄子の物語が  
生まれる暮らしえ~

2024.1.96分  
監督:宮川麻里奈  
出演:角野栄子

© KADOKAWA

映画を武器に激動の時代を走り抜ける若者たちを描いた『止められるか、俺たちを』の続編。舞台は前作から10年後の1980年代。ビデオが普及し始め、映画館から人々の足が遠のき始めた時代に逆行するように、若松孝二は名古屋にミニシアターを作り……。映画と映画館に吸い寄せられた若者たちの織りなす青春群像は、形骸化した自由に翻弄される今の私たちの心に響く、力強い応援歌のよう。

上映情報のご確認はこちら —————

京都シネマ [www.kyotocinema.jp](http://www.kyotocinema.jp)

075-353-4723

「魔女の宅急便」の作者として知られる、児童文学作家・角野栄子の日常に4年にわたって密着したドキュメンタリー。「想像力こそ、人間が持つ一番の魔法」と語る角野栄子とはどういう人物なのか?88歳のキュートな「魔女」が、今もなお、夢いっぱいな物語を生み出す秘訣とは。Eテレにて全10回にわたり放送された「カラフルな魔女~角野栄子の物語が生まれる暮らし~」をもとに、新たに撮影、再編集し劇場公開。

上映情報のご確認はこちら —————

アップリンク京都 <https://kyoto.uplink.co.jp/>

075-600-7890

掲載データは、2024年1月現在のものです。あらかじめご了承ください。本紙掲載の記事・写真・イラストの無断転用を禁じます。Copyright©2024 ADNURSE Corp.・union.a Corp. All rights reserved.

PICK UP NEWS

TOPIC 2

## 分身ロボット 「OriHime」のカフェが 京都で期間限定開催されました！

去る12月6日～12月20日、京都・河原町御池にある交流施設「QUESTION」にて、「分身ロボットカフェDAWN ver.β」が期間限定で開催されました。このカフェは、ALSや重度障害など何らかの理由で外出が困難な方が、分身ロボット「OriHime」を全国各地から遠隔操作するパイロットとなり、接客を担当します。

お客様が席に着くと、机上のOriHimeが起動。操作するパイロットの好きなアイドル、趣味など、個性豊かなプロフィールが隣のタブレットに表示されます。それをきっかけに、OriHimeを介してパイロットとの会話が弾み、楽しい時間が過ごせま

す。白くて穏やかな表情をしたOriHimeたちの接客から、年齢、性別、障害の有無もさまざまなパイロットの「働く喜び」が伝わってきます。カレーやドリア、珍しいパスタのリガトーニなど、メニューを注文でき、ドリンクを運べるモデルの「OriHime-D」も活躍します。



TOPIC 1

## 本誌「ハンケイ5m」が 日本地域情報コンテンツ大賞2023 優秀賞 を受賞しました！

年に一度、地域密着型メディアが集まる最大規模のコンテスト「日本地域情報コンテンツ大賞」。今年は全国から509誌が参加した中で、本誌は「ライフスタイル部門 優秀賞」を受賞しました。ライフスタイル部門は、「趣味や地域特有の生活環境を大事にしながら、その地域に根ざして暮らす人々への有益な情報発信のクオリティが高い媒体」が評価される部門です。本誌は読者投票においても、多数の票が集まりました。



受賞を機に、ますます“半径5m”的輪を広げていきたいです！充実したコンテンツ制作に尽力してまいります。今後とも『ハンケイ5m』の応援をよろしくお願いいたします。

HANKEI 5M OFFICIAL SUPPORTER

私たちがハンケイ5mを応援しています！

# KPC

京都ではたらく人々にライバな福利厚生を提案しています。

(公財)京都中小企業振興センター

[www.kpc.or.jp](http://www.kpc.or.jp)

## ハンケイ5m設置・サポーター募集について

『ハンケイ5m』をもっと多くの方に手に取っていただけるよう、新規設置場所を随時募集しています。また、『ハンケイ5m』の価値観に賛同してくださるサポーター企業様・団体様を募集しています。(一口5万円～)お問い合わせは、[info@hankei500.com](mailto:info@hankei500.com)まで。



## アドナースpresents 私が半径5mで見つけた おすすめスイーツ

総務  
小柴 祥子



私がおすすめするスイーツはSECOND HOUSEのフルーツタルトです。オーソドックスなタルトですが、タルト生地がとても美味しいです。私の誕生日のケーキは毎年コレです。



 X  **union.a**  
ADNURSE